令和6年度 事業報告書類

- I 事業の実施状況
 - 公1 技術振興事業
 - 公2 地域産業活性化事業
 - その他事業
- Ⅲ 庶務事項
- Ⅲ 附属明細書について

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

公1 技術振興事業

1. 技術者等育成事業

(1) 技術研修助成事業

地域企業の人材育成のため、機械設計や制御システム設計などの能力開発セミナーを行う機関の 技術研修等の受講に要する費用の助成をした。 (講座数:39、 受講者数: 93 名)

分野	セミナーコース名	実 施 日	会場	人数
	四兆 加丁ナ、芝皮」を 松本記ま 制	6/20~21	樽	2
	切削加工を考慮した機械設計製図	12/2~3	樽	3
	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術	7/18~19	札	1
機械設計	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	11/14~15	札	3
	2次元CADによる機械設計技術	12/2~4	札	1
	設計・開発段階におけるFMEA/FTAの活用法	12/4~5	樽	3
	幾何公差の解釈と活用演習	12/11~12	樽	4
	 PLC制御の応用技術	5/30~31	札	2
		12/5~6	札	1
		4/18~19	樽	1
	 有接点シーケンス制御の実践技術	5/27~28	札	2
制御システム	11 DAMES OF STREET STREET	7/18~19	樽	3
設計		8/20~21	札	1
HA PT	空気圧回路設計実践技術	9/19~20	樽	2
	 IoT機器を活用した組込みシステム開発技術	8/5~7	樽	1
	1017級品を行用した配送。アンバノム開光1文的	9/11~13	札	1
	油圧実践技術	11/13~14	札	2
	PLCによるタッチパネル活用技術	6/10~11	札	2
シーケンス 制御設計	PLCプログラミング技術	9/11~12	樽	2
	 組込みシステムにおけるプログラミング開発技術	6/20~21	樽	2
組込み	祖屋のアンハノムにおけるプロノフマンカ州光は四	3/10~11	樽	2
システム開発	組込みシステム開発向けコーディング技術	12/10~11	樽	1
	組込みデータベースシステム開発技術	1/29~30	樽	1
電子回路設計	トランジスタ回路の設計・評価技術	9/5~6	樽	2
画像•信号	実習で学ぶ画像処理・認識技術	7/10~11	札	1
処理技術	機械学習による欠陥検査・物体認識の高度化技術	8/7~8	札	1
IoT システム活用	センサを活用した IoT アプリケーション開発技術	10/10~11	樽	1
通信システム設計	VLAN間ルーティング技術	7/30~31	樽	1
クラウドシステム 設計・構築	クラウドコンピューティングにおける設計と構築	9/24~25	樽	1
機械加工	フライス盤加工技術	4/25~26	札	1
	旋盤加工技術	5/8~9	樽	2
	ーシーンがわいカープロガニシンが仕体	9/11~12	樽	1
	マシニングセンタプログラミング技術	11/20~21	札	2
	ラシーンがわいカ加工技法	10/1~2	樽	1
	マシニングセンタ加工技術	11/26~27	札	1
	手仕上げ加工のテクニック	10/22~23	樽	1
	精密ワイヤ放電加工技術	12/9~10	樽	1

金属加工	TIG溶接技能クリニック	6/27~28	札	1
		4/18~19	札	1
	 精密測定技術(長さ測定編)	7/24 ~ 25	樽	1
測定検査	相名例だ1X例(女で例だ/柵) 	10/22~23	札	1
		11/27~28	樽	2
	精密測定技術(技能検定機械検査作業1・2級対策)	10/28~29	挡	2
	 生産現場の機械保全技術	4/23~24	樽	1
生産設備	工生死物の機械床上技術	5/16~17	樽	3
保全	生産設備診断技術(振動診断)	7/4~5	樽	1
	低圧電気設備の保守点検技術	8/29~30	札	1
工場管理	生産現場に活かす品質管理技法	7/1~2	札	4
上物目生	生産プロセス改善のための統計解析	11/7~8	樽	1
木造の計画・設計 木造住宅の間取りと架構設計技術		7/13~20	樽	1
生産性向上支援・	表計算ソフトを活用した業務改善	11/6	恵	8
	業務効率を向上させるワープロソフト活用	11/7	恵	5

会場 札:北海道職業能力開発促進センター(ポリテクセンター北海道)札幌市

樽:北海道職業能力開発大学校(ポリテクカレッジ)小樽市

苫: 苫小牧市テクノセンター

恵:恵庭商工会議所

(2) 技術人材研修助成事業

地域内の企業、研究者等が人材育成及び技術習得のため、経営者、技術者等を研修・研究派遣する場合の費用に対する助成及び工場等における社内研修に要する費用の一部を助成した。

① 技術者等人材研修助成事業

対 象 者	研修内容	助成額(円)
(株) シーズン(千歳市)	次世代トップリーダー研修 (中小企業大学校旭川校主催、札幌市開催)	37, 527
北海道石炭荷役(株) (苫小牧市)	財務分析の進め方(財務中級編) (中小企業大学校旭川校研修)	70, 266

② 工場等社内研修助成事業

対 象 者	研修内容	助成額(円)
(株) F J コンポジット (千歳市)	FileMaker 応用研修	60, 920

(3) 専門家派遣助成事業

地域内企業の生産技術に関する課題の解決などを図るため、ものづくり専門家の派遣を要する企業等が専門家の指導、助言等を受けるため、派遣に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	指導・助言の内容	助成額(円)
(有) プロセスグループ夢民舎 (安平町)	JFS-B規格取得に伴う導入支援業務	150, 000

2. 研究開発事業

(1)新技術·新製品開発助成事業

地域内企業の技術開発・生産技術の促進を図るため、新技術・新製品等の開発、試作品づくり及び生産工程の合理化・高度化等に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事業名	助成額(円)
(株) ナカガワ工業 (恵庭市)	高性能自立型壁面パネルヒーターの開発	1, 494, 958
(株) ハイテックシステム (恵庭市)	リアルタイムで寒冷地における水位を監視 するクラウドシステムの開発	1, 223, 204
フードテクノエンジニアリング (株) (苫小牧市)	低温高湿度空間と電磁波を用いたハスカップの生食用としての長期保存による商品価値 の向上に向けた技術開発	1, 500, 000
(有) シフトアップ・インヴィクタス (千歳市)	セミオーダーインソールの製品開発	284, 630

(2)技術開発の芽育成助成事業

地域内企業の技術開発の促進を図るため、製品等の研究開発を行う上で課題解決に必要な試作完了までの基礎調査、情報収集及び開発検討に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事業名	助成額(円)
MFフィード (株) (苫小牧市)	製造加工によるビタミン減衰防止に関する基 礎研究 (コーティングビタミンの有用性検討)	500, 000
北海道中央葡萄酒(株) (千歳市)	ピノノワールを使用した高付加価値の36ケ 月熟成北海道産スパークリングワインの開発	500, 000

3. 技術高度化事業

(1) 産業力強化支援事業

ものづくり基盤技術の高度化を図るため、地域企業の経営状況などを掌握し、技術等の相談に応じるとともに各種支援制度の相談や助言など、コーディネート活動を実施した。

地域内企業への訪問等 延べ 214 件

(2) 技術交流事業

ものづくり活動の活性化のため、協議会やセミナーなどに参加し、情報の収集や交換を 行うなど、産学官による情報交流・技術交流を実施した。

〈主な情報交流・技術交流〉

- · 苫小牧地区企業誘致連絡協議会
- ・苫小牧地域産学官金連携公開セミナー
- 苫小牧東部開発連絡協議会
- ・ 苫小牧高専地域連携シンポジウム 2024

(3) 苫小牧地域産業力強化事業(苫小牧市補助事業)

苫小牧地域の技術高度化や技術開発の促進を図るため、苫小牧商工会議所などと連携を図りながら、立地企業との交流活動などを推進し、地域の産業力強化への支援を行った。

① 地域産業支援事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
• 事業周知活動	R6. 4. ∼	・財団事業周知用パンフレット等の作成・配布及び企 業訪問、ホームページ等による周知活動を実施
・産業支援 (情報提供・相談等)	R6. 4. ∼	・技術開発、製品開発等を計画する事業者に対する情報提供、相談受付、専門機関への取次ぎ等の各種支援 を実施
• 産業支援事業説明会	R6. 4.19	・「産業支援事業」説明会の開催 (苫小牧市、苫小牧 地域産学官金連携実行委員会との共催)

② 苫小牧地域産学官金連携事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・総 会 ・講演会等 ・GKK*活動	R6. 7. 18 R6. 10. 30 R7. 2. 7 R6. 5. 10 等	苫小牧地域産学官金連携定期総会(苫小牧経済センター) 苫小牧地域産学官金連携セミナー(Web セミナー) 地域イノベーションセッション(ココトマ) 学官金の実務担当者による情報交換を通じて、ものづくり 企業への各種支援制度の活用や技術情報の提供など、様々 な相談に対応(GKK 7回開催)

※GKK;ものづくり企業活性化チーム 学·官·金-道央圏

(4) 地域企業の先端技術人材確保・育成等支援事業(北海道補助事業)

地域企業のデジタル化に向けた支援や専門人材の確保・育成を支援するため、製造業における IoT、ロボティクス等の先端技術を有する人材の確保、育成及び定着の促進に向けた支援として、北海道のものづくりの基幹産業である自動車関連産業、食関連産業、IT関連産業の企業訪問等を行い、企業ニーズや課題の把握、相談・指導の実施、技術等に関する調査や助言・指導などを実施した。

企業訪問、相談・指導、関係団体との打合せ等 延べ 149件

公2 地域産業活性化事業

1. 経営支援事業

(1) 経営管理支援事業

地域企業等の経営力の向上を図るため、人事・労務等の実務に関するセミナーの案内や 財団HPへの掲載などにより周知を行ったほか、「働きがいのある職場づくりのセミナー」 と題し、人材定着の実態や人材確保・定着のための心の理解・意識、人材定着を促進する しくみづくりについての経営管理セミナーを開催した。また、大規模災害等の発生時に重要 業務が継続できるよう備えるための「事業継続計画等策定支援」についての周知を行うとと もに、事業継続力強化計画策定の支援(苫小牧市2事業所)を実施した。

名 称 等	開催日	会場	タイトル/講師	参加人数
令和6年度 経営管理セミナー 「働きがいのある職場づく りのセミナー」	令和7年 1月31日	千歳アルカディ アプラザ1階 多目的ホール	「人材確保と定着の しくみづくり」 ㈱インテレッジ代表/ 中小企業診断士 髙橋 正也 氏	25 名

(2) 市場拡大等助成事業

地域の中小企業等が販路拡大等を図るため、自ら製作した製品等を国内の展示会に出展する際に費用の一部を助成した。

и	レジシュロVD〇「倅00日」は大学、社体、レジシュナは人・
№.1 展示会名	ビジネスEXPO「第38回 北海道 技術・ビジネス交流会」
会期	令和6年11月7日・8日 入場者数 21,261 名
会場	アクセスサッポロ(札幌市)
	苫小牧市:フードテクノエンジニアリング (株)
出展企業名	梨木工業(有)、(株) 北炭ゼネラルサービス
	恵 庭 市:(株) 岡田建具製作所
No.2 展示会名	COMNEXT-次世代通信技術&ソリューション展-
会 期	令和6年6月26日~28日 入場者数 12,962 名
会場	東京ビッグサイト(東京都江東区)
助成企業名	千歳市:フォトニックサイエンステクノロジ(株)
No.3 展示会名	第59回スーパーマーケット・トレードショー2025
会 期	令和7年2月12日~14日 入場者数 77,305 名
会場	幕張メッセ (千葉県千葉市)
	苫小牧市:(株)四季舎、(株)三星
 助成企業名	千 歳 市:(株) 肉の山本、北海道ニッツウサービス(株)、
9 以 正 未 石	(株) 箱根牧場、岩田醸造(株)
	恵 庭 市: (株) ほんま

2. 製品開発支援事業

(1) 製品開発助成事業

地域企業等が有する技術の応用による製品化及び商品化を行うため、商品開発、デザイン開発などに要する費用の一部を助成した。

対象者	事業名	助成額(円)
(有) プロセスグループ夢民舎 (安平町)	安平産ワイン及びワイン搾りかすを利用した チーズの開発	500, 000

3. 地域産業活性化事業

(1) 地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワーク活動への支援

地域の活性化を図るため、地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワークによるものづくり等の研修・研究活動、ものづくりに関わる人材を育てる活動等を支援するとともに、事業に要する費用の一部を助成した。

対 象 者	事業名	助成額(円)
苫小牧発明研究会	自然と遊ぼう!エコ遊び!・発明&デザイン 「地域宝おこし」	100, 000
安平町誘致企業会	安平町誘致企業会「経済セミナー」 ~ 北海道の明日を創る ~	100, 000

【その他事業】

苫小牧市テクノセンター管理運営事業

苫小牧市委託事業として、苫小牧市テクノセンター利用許可申請書等の受付業務、使用料等の徴収業務、経理事務等の業務を実施した。